

# 高柳地区コミュニティ通信

第 96 号【発行 令和 5 年 2 月 5 日】

高柳地区コミュニティ振興協議会

〒945-1595

柏崎市高柳町岡野町1849-1

TEL&FAX: 41-2234

E-mail:c-takayanagi@kashiwazaki-cc.net



## 3年ぶりに賀詞交換会を開催しました。

1月5日に、「高柳町新年賀詞交換会」が開催されました。令和2年から新型コロナウイルスの影響で中止されて3年ぶりの開催となり、各地区や市内各団体代表ら約50名の方々からご出席いただきました。

会は、黒姫神社神楽保存会のみなさまによる『獅子神楽』からはじまり、田辺正通コミュニティ振興協議会長のあいさつの後、来賓の佐藤徹市民生活部長（市長代行）、村田幸多朗市議会議員から祝辞をいただきました。

また、会場内には今年度コミュニティ主催のフォトコンテスト入賞作品や、「新潟県なりわいの匠」認定の大橋チエ子様、大橋明美様（石黒・落合）の作られたしめ縄飾りに、高柳小学校児童全員の新年の誓いの言葉を添えて展示され、会を盛り上げていました。



## 「しめ縄飾り教室」を行いました。



昨年12月8日に、近年の恒例行事になっております『しめ縄飾り教室』を高柳小学校多目的教室で行いました。

講師には、「新潟県なりわいの匠」に認定されている大橋チエ子様、大橋明美様（石黒・落合）をお迎えし、高柳小学校児童と教職員が参加しました。

全員で輪になり、はじめに「しめ縄飾り」について大橋様から話を聞いて作業に入りました。高学年の児童は、慣れた手つきでスイスイと編み上げて他の人の助っ人に入っていました。

低学年の児童や先生方も、講師の大橋様から教わりながら全員が作り上げました。

## 「元朝体操会」賑やかに開催される。



1月1日午前8時から、「元朝体操会」が今年もコミセンを会場にして行われました。

当日は、帰省しているお子様から地元の中학생や高校生を含め昨年よりも多い19人が集まりました。コロナ禍ではありませんがマスクをして会場いっぱい手を伸ばし、ラジオ体操第1と第2を行い元気に兔年をスタートしました。

来年こそ、マスク無しで行えるよう願うばかりです。また、参加者全員には、豪華な参加賞が体育協会の村田会長より手渡されました。

## 高柳小学校鯖石小学校の統合に向けて

昨年11月に、高柳小学校は令和6年4月に鯖石小学校と統合することが決まりました。

そこで1月19日に統合準備委員会が発足し、円滑な統合に向けた話し合いが始まりました。

統合準備委員会のメンバーは地域代表（右記委員名簿のとおり）、両校の校長と教育委員会で構成され、月1回のペースで12月まで開催される予定です。

ここで話し合われる主な項目は次の通りです。

校名、校歌、校章、後援会組織、PTA組織、地域行事や式典、通学体制（スクールバス・安全対策）、その他統合に関する必要事項です。

話し合われた内容は、後日お知らせ致します。

### 高柳小学校・鯖石小学校統合準備委員会 委員名簿

(敬省略)

高柳小学校区	鯖石小学校区
高柳町地区連合会 会長 大倉正大	中鯖石地区総代会 副会長 山岸敏夫
高柳コミセン 会長 田辺正通	中鯖コミセン センター長 小林邦夫
門出自治協議会 会長 村田嘉弥	南鯖石区長協議会大沢区 区長 柳 辰彦
岡田振興会 会長 若山工栄	南鯖石区長協議会 副会長 行田三津男
高柳小学校 PTA 会長 佐藤 賢	鯖石小学校 PTA 会長 藤村哲雄
高柳小学校 PTA 副会長 大塚絵里子	鯖石小学校 PTA 副会長 横山美也子

## 「ドコモの出張スマホ教室」を行いました。

1月12日に、ドコモショップ十日町店の「出張スマホ教室」を行いました。

午前中は、ご自分のスマホをお持ちでない方は貸出用を使って、スマートフォンの基本操作（電話の掛け受け、メールの送受信等）を講師（ドコモショップ十日町店スタッフ）から教わりました。少人数での受講のメリットとして丁寧な指導を受けられ、帰る際には「来て良かった。」と喜んでいただきました。

午後は、「マイナポイント申請・活用講座」で、ご自身のマイナンバーカードで、ポイントの申請手続きを済ませていました。来年度も引き続き教室を予定していますので、是非ご参加ください。



## 自主防災会研修



昨年10月15日に、小千谷震災ミュージアム「そなえ館」で自主防災会の視察研修を行いました。

以前（平成27年）にも1度訪れたことがありましたが、時間の経過と役員交代もあり、7年ぶりの再訪となりました。研修では、阪神淡路大震災などの大地震の被害状況を交えた映像を見ながら震災について座学を受けました。その後、館内を案内していただきながら地震の揺れを再現できる設備で震度6～7位の強い揺れを体験しました。

また、館内では避難生活から学んだ便利グッズなどもあり震災についてわかりやすく学べます。もしもの災害に備え、1度足を運んでみてはいかがでしょうか？